



グリーン：西町小路めぐり
ブルー：東町神明めぐり
オレンジ：三原城跡めぐり



Check

三原城天主台跡

戦国武将・毛利元就の三男である小早川隆景が永禄10年(1567年)に築城した海城です。海に浮かんで見たことから、別名「浮城」とも呼ばれます。



酔心山根本店

万延元年(1860年)創業の日本酒の蔵元で、事前に予約すれば見学もできます。日本画の巨匠・横山大観が最も愛飲した酒として知られています。(国登録文化財)



船入櫓跡

大島・小島を繋いで作られた三原城。船入櫓跡は現存の城跡の中で最も海城としての特徴が分かる貴重な石垣です。



お茶の平野園

明治38年(1905年)創業のお茶屋です。城跡を眺めながら、併設の日本茶カフェでお茶を飲みつつゆったりとした時間を過ごせます。



大島神社

三原城の大島稲荷と城内の庭に祀られていた厳島神社を合祀し、現在の地に移されました。参道には風情のある朱色の連立鳥居が並びます。



ガイド案内
あります



三原ガイドの会
(三原観光協会内)
0848-67-5877



FOCUS

伝統工芸 三原だるま

「豆紋りをしている、目が描いてある、小石や鈴が中に入っている」ことが特徴です。三原だるま工房では30分で面相描きを体験できます。



お問い合わせ/(一社)三原観光協会 0848-67-5877

スポット 三原市歴史民俗資料館

三原市歴史民俗資料館は、令和7年8月1日に移転、リニューアルオープンしました。三原城を築いた戦国武将小早川隆景にまつわる資料や市内の文化・歴史を紹介する展示室、市内の文化財や名物、名所を紹介する大型パネルが70枚展示されているホールがあり、楽しみながら三原を知ることができる施設です。

お問い合わせ/三原市歴史民俗資料館 0848-62-5595

